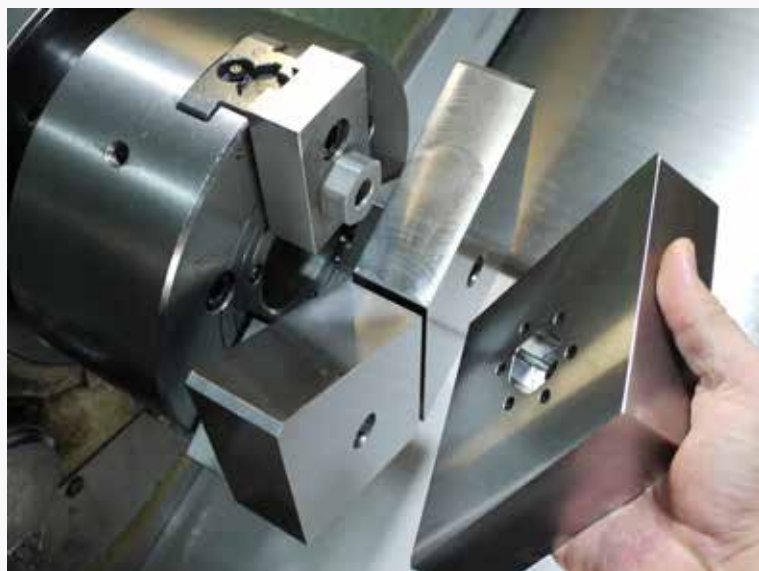


最大6カ所をセルフカット。ムダなく使える「カメチャック」



六角親子ユニット構造により、高精度な位置決めと再現性を実現。1個の生爪で最大6カ所までセルフカット可能な「カメチャック」は、パワー・スクロールチャック両対応。六角・ひし型・丸型など選べる子爪で段取りの選択肢が広がり、様々なワークに柔軟に対応。

子爪タイプ比較表

子爪形状	小径 φ20未満	中径 φ160未満	大径 φ160以上	薄物	異形	材質選択の 自由度	成形面数	コスト感	おすすめ使用例
六角子爪	◎	○	○(逆爪)	◎	◎	○	◎(6面)	○	小径・少量多品種
ひし型子爪	○	○	◎	◎	◎	△	△(2面)	△	大径・薄物ワーク
丸子爪	×	◎	○(逆爪)	○	△	◎	◎(6面)	◎	汎用・特殊材質

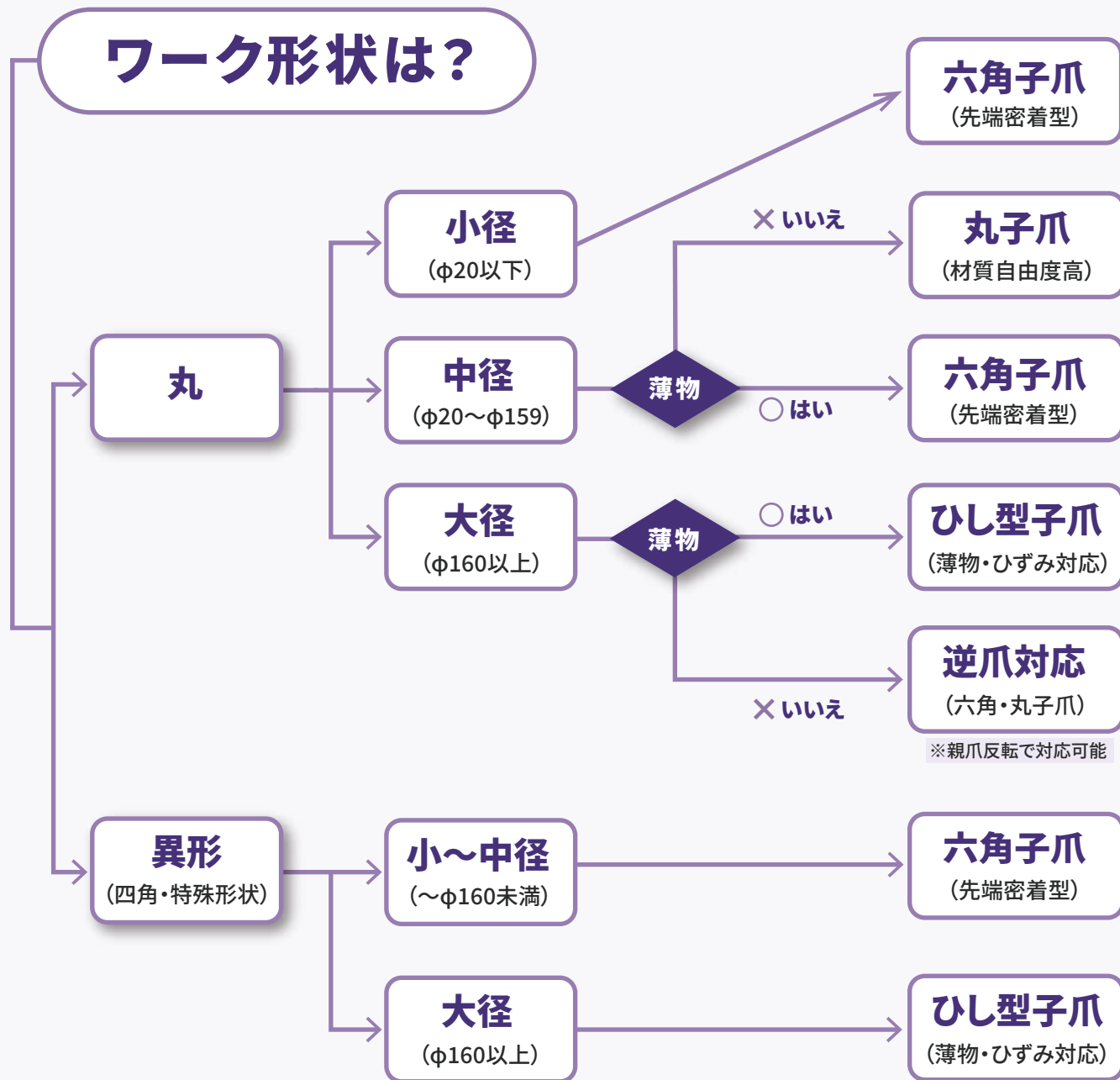
◎ 最適・優良 ○ 標準 △ 対応可・要検討 × 非推奨

お問い合わせや資料請求は
二次元コードから



子爪の選定で迷わない。導入前のチェックチャート

使用ワークの形状や寸法に応じて、最適な子爪タイプを導き出す簡易版の選定フローチャートをご用意しました。迷ったらまずはチャートから。



1

親爪のチャック対応規格は？

パワーとスクロールそれぞれ、北川鉄工所製チャックに対応しております。
他メーカー社は、製作品で対応致します。

2

六角とひし型子爪の違いは？

どちらも把握範囲が広くとれるので、薄物加工に最適です。六角規格の幅で把握できない大径ワークに、ひし型の形状が最適です。

3

丸子爪の適した使い方は？

六角規格には合わない大きいサイズや特殊な材質の子爪が必要となった際に、コストを抑えた、多面成形できる子爪として適しています。

4

段取り替えは簡単ですか？

パワーチャックでは親爪のセレーションをずらす場合には手間がかかります。一方、スクロールはボルト1本で子爪の交換が可能です。